

米国経済・株式市場情報

ベージュブックは米国経済の緩やかな回復を示す

概ね順調に回復しているものの、一時解雇が増加するなど不安要因も

- FRB（米連邦準備制度理事会）が公表した米地区連銀経済報告（ベージュブック）は、ほぼすべての地区で景気が回復していることが示される。
- 株価は先行きの景気回復期待等を背景に上昇しているものの、大統領選の結果等で先行き不透明感が強まった場合には調整する局面も。

～ ベージュブックは米国経済の回復を示唆 ～

● 新型コロナウイルスの影響から2020年4～6月期GDP（国内総生産）が第2次世界大戦以降で最悪水準となった米国経済ですが、10月21日に公表されたベージュブックでは緩やかな回復傾向にあることが報告されています（図表1）。調査対象期間は8月25日から10月9日までとなっており、追加経済対策の与野党協議が難航している期間を含んでいるものの、調査結果にはほぼ影響はなかったものと思われる。

～ セクターで速度は異なるが全般的に回復傾向 ～

● ベージュブックでは経済活動は全般的に回復に向かっているものの、セクターによって回復速度は大きく異なることが示されています。モノの販売が好調であることを受けて、製造業セクターは順調に回復していることが報告されています。不動産セクターは個人用が引き続き堅調であった一方で、商業用は多くの地区で悪化したと報告されています。経済活動の制限により人の移動が減少したこと等が要因と考えられます。多くの地区のレストラン経営者からは、これまで屋外での食事提供の営業に頼ってきたため、今後気温が低下するにつれて、売り上げが減少するとの懸念が表明されています。雇用は、ペースは緩やかであるものの概ねすべての地域で増加する一方で、新たな一時解雇が継続的に行われていることも報告されています。

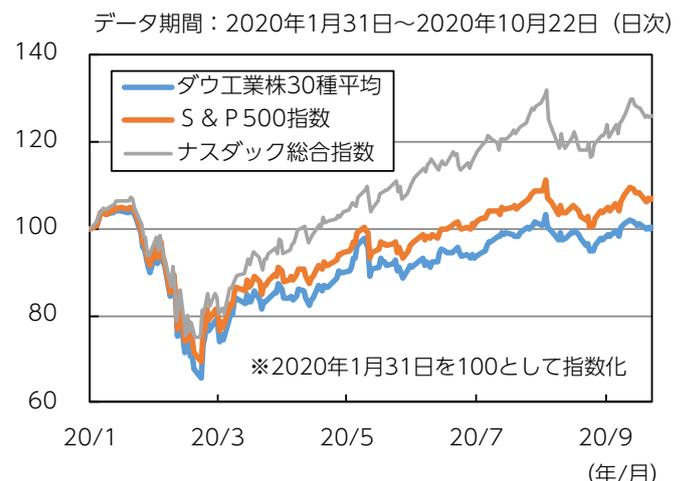
～ 楽観的な見方が増加するも先行きには注意が必要～

● 足元ではS&P500指数やナスダック総合指数が新型コロナウイルス感染拡大前の2020年1月末の水準を上回る（図表2）など、景気回復を示す良好な経済指標や中央銀行からの潤沢な資金供給を背景に株式市場は上昇基調となっています。一方、ベージュブックでは先行きについて楽観的な見方が増えているものの、かなりの不透明感が残っているとも報告されています。11月3日には大統領選を控えており、その結果次第では先行き不透明感が高まり、米国株式が調整局面入りする可能性もあると思われる。

図表1：各地区連銀の経済報告概要（2020年10月）

連銀名	経済成長（今回）	経済成長（前回）
ボストン	成長が継続	緩やかな成長が継続
ニューヨーク	緩やかに成長	停滞中
フィラデルフィア	緩やかに成長	ほぼ横ばい
クリーブランド	緩やかに成長	緩やかに成長
リッチモンド	緩やかに成長	成長が継続
アトランタ	緩やかに成長	まちまち
シカゴ	しっかりとした成長	力強く成長
セントルイス	緩やかに成長	緩やかに成長
ミネアポリス	緩やかに成長	緩やかに成長
カンザスシティ	緩やかに成長	力強い成長が継続
ダラス	成長が再開	崩壊
サンフランシスコ	緩やかに成長	緩やかに成長

図表2：米国主要株価指数の推移



【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮していませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

ニッセイアセットマネジメント株式会社

コールセンター 0120-762-506（受付時間：営業日の午前9時～午後5時）

ホームページ <https://www.nam.co.jp/>